



シズベルが 802.11 Wi-Fi 共同ライセンスプログラムを開始

WLAN 必須特許の重要ポートフォリオへのアクセスを促進

ロンドン, 2013 年 9 月 9 日 – シズベル UK は本日、IEEE 制定の 802.11Wi-Fi 規格と、Wi-Fi アライアンス認証の関連仕様に関する必須特許について、共同ライセンスプログラムを立ち上げたことを発表しました。このシズベルの新しいプログラムは、エリクソン、韓国電子通信研究院(ETRI)、Hera Wireless S.A.、ノキアと三洋電機が所有する必須特許のライセンスを提供します。

シズベルインターナショナルの CEO、ジュスティアーノ・デ・サンクティスは、「これらの特許ポートフォリオは IEEE の定める 802.11Wi-Fi 規格と、Wi-Fi アライアンス認証の関連仕様に対する大きな寄与を示しています。この共同ライセンスプログラムにより、必須特許へのより容易なアクセスを、合理的かつ非差別的 (RAND) 条件で実現するというシズベルのゴールにまた一歩近づくことができます。」と述べています。

また、エリクソンの知的財産経営管理及び財務トップであるティモシー・ルーシー・スミス氏は次のように述べています。「シズベルのプログラムは、非常に重要な特許を合理的かつ効率的にライセンスする新たな道を切り拓きました。シズベルのライセンスに関する専門知識と数十年にわたる経験に基づき、802.11 の技術を組み込んだ製品を取り扱う多くのメーカーが、このポートフォリオが提供する特許の共同ライセンスを取得することを確信しています。」

ライセンスを希望し、実施料率や対象製品などを含む、特許ライセンス条件について知りたい企業はシズベルまでお問い合わせください。

802.11 について

IEEE 802.11は、無線構内通信網(WLAN)に関する2.4GHzから5GHzまでの周波数帯の規格群です。1997年、IEEEは初の無線LANの規格であるIEEE Std. 802.11-1997を発行し、その後もWLAN市場の急速な拡大に伴い多くの改善されたバージョンが承認されました。2009年に発行されたIEEE 802.11nは、それまでの規格に複数のアンテナを使ってデータの送受信帯域を広げるマイモ(MIMO)機能とその他の改善機能を付け加えたもので、IEEEはこの修正を、正式にIEEE Std.802.11n-2009として承認しました。最近では、IEEEはWLANの802.11ac仕様におけるスループットを更に上げるための開発を続けています。

About Sisvel

1982 年のイタリアにおける創業以来、シズベルグループは知的財産権の管理と特許価値の最大化に取り組んできたリーディングカンパニーです。シズベルグループは世界中に拠点を有し、イタリアにシズベル(トリノ)とエディコ(ローマ)、米国にシズベル US と Audio MPEG (ワシントン D.C.)、中国にシズベル香港、日本にシズベルジャパン(東京)、ドイツにシズベルジャーマニー(シュトゥットガルト)、ルクセンブルグにシズベルインターナショナル、そして英国にシズベル UK を展開しています。グループには技術、法律、ライセンシングなどの専門知識を有する 100 名以上の社員が在籍しています。

特許管理において長年の実績を有するシズベルがこれまでに手掛けた特許ポートフォリオには、MP3 や MPEG Audio として知られる音声圧縮規格に加え、OSD (On Screen Display) や、ATSS (Automatic Tuning & Sorting System)、WSS (Wide Screen Signaling - for automatic switching of television image formats) など幅広い技術が含まれています。802.11 に加えて、現在 LTE、UHF-RFID、CDMA 2000、DVB-T、及び DVB-T2 規格に関するパテントプールあるいは共同ライセンスのプログラムの運営も行っています。

さらに詳しい情報は www.sisvel.com を、ご覧ください。

Media Contact

Larry Bouchie
TurboPR for the Sisvel Group
Tel: +1-781-620-0278
larry@turbopr.com

広報

シズベルジャパン株式会社
斉藤
Tel: 03-5251-9500
E-mail: info@sisvel.jp

本記者発表文の公式バージョンは英語版です。日本語翻訳版は、読者の便宜を図る目的で提供されたものであり、法的効力を持ちません。日本語翻訳版を資料としてご利用になる際には、法的効力を有する唯一のバージョンであるオリジナル言語版 (<http://www.sisvel.com>) と照らし合わせて頂くようお願い致します。